

シラバス

2025 年度

ビジュアルデザイン科グラフィックデザイン専攻2年

学校法人高澤学園 美術造形専門学校

創形美術学校

ファインアート科/ビジュアルデザイン科/研究科

ビジュアルデザイン科グラフィックデザイン専攻

シラバス

■ビジュアルデザイン科グラフィックデザイン専攻2年 単位表

		成績項目	授業名	単位
前期	必修	デザイン 演習 II-A 10u	メディアデザイン基礎	2
			Web デザイン	2
			ブックデザイン A	2
			エディトリアルデザイン	2
			ポートフォリオ A	1
			デザインプロセス	1
	必修	デザイン 演習 II-B 7u	写真と撮影	1
			商品企画デザイン	1
			ロゴデザイン	1
			パッケージデザイン	1
			豊島区広報映像制作	2
		池袋ブランディング	1	
小計				17

		成績項目	授業名	単位
後期	必修	表現演習 II-A 5u	ポスターデザイン	2
			豊島区広報映像制作	2
			パッケージデザイン&セルフプロモーション	1
	必修	表現演習 II-B 6u	広告デザイン基礎	2
			ブランディング	2
			アートディレクション	2
	必修	視覚言語 II 7u	ブックデザイン B	3
			リソグラフィ実習	1
			ポートフォリオ B	3
学科	必修		Adobe 検定	1
小計				19
合計				36

ビジュアルデザイン科グラフィックデザイン専攻2年
【前期時間割】

	1限	2限	3限	4限
月	Dプロセス (松陰)		写真撮影 (藤谷)	
火	パッケージ学生賞 (田中)		豊島広報 (岡山&大久保)	
水	—		メディアD基 (高林)	
木	Web・D (秋山・中須賀)		—	
金	ブックD (佐野)		エディ基礎 (奥定)	
土	—		ポートフォリオA (白川)	

【後期時間割】

	1限	2限	3限	4限
月	実技カリキュラム		P&SP(岩谷&藤本)	
火	実技カリキュラム		豊島広報(岡山&大久保)	
水	実技カリキュラム		実技カリキュラム	
木	/Adobe 検定		実技カリキュラム	
金	実技カリキュラム		実技カリキュラム	
土	物撮り&証写(藤本)		実技カリキュラム	

学科科目：後期学科授業名：「adobe 検定」 担当教員：三浦英介

授業期間：2025/10/02(木)– 2026/02/26(木)

授業時間：11：00–12：30

修得単位：1 単位

学習目標：デザイナーが必須としているアドビ社のアプリケーションツール、イラストレーター、フォトショップの能力検定対策講座。PC 操作と検定試験の過去問題を解説し傾向と対策を行う。サーティファイ検定試験(スタンダード)の合格率向上を目指すと共に、就職活動に向けた意識向上をはかる。

授業内容：試験内容の概要。アドビ CC のログインと書体アクティベート設定。アプリケーションの基本操作とツール解説を行いながら、問題集「模擬問題-1」から「模擬問題-3」までの「実技・実践」のポイントを説明する。また就職に向けての最低限必要なデザイン・スキルを身につける。

実技科目：前期実技授業名：「メディアデザイン基礎」 担当教員：高林直俊

授業期間：2025年4月9日(水)–9月24日(水)

授業時間：13：30–16：30

※メディアデザイン基礎・ライブ：4/19(土) 13：30–16：30

修得単位：2 単位

学習目標：各メディアの特徴・特性を理解します。また実践的なクライアントワークを通して、現状の自己スキルや得意不得意などの立ち位置を把握します。また課題～プレゼンテーション～SNS 展開までリアリティーを持って取り組みます。また仕事としての考え方・意識の仕方を学びます。

授業内容：各メディアの特性や相互関係などを把握し、クライアントワークに取り掛かる前のベースを学びます。また課題からプレゼンテーションまで、実践的にリアリティーを持って取り組みます。

実技科目：前期実技授業名：「Web デザイン A」

担当教員：秋山カズオ、中須賀美和子

授業期間：2025年4月10日(木)–9月25日(木)

授業時間：9：20–12：30

修得単位：2 単位

学習目標：社会で最低限必要なインターネットを理解します。知っていることと理解することの違いをこの授業を通して気づくことを大切と考え、思考能力の向上を目指します。技術だけではなく、一般教養も学習することで、多面的な思考能力を身につけ、社会人として必要とされる人材育成を目指します。

授業内容：インターネットを利用したマーケティングやコミュニケーションは今や日常生活には欠かせないものになっています。皆さんが肌身離さず持っている、スマートフォンから得られる情報やサービスは全て WEB サイトやアプリによるものです。授業では最新の WEB デザインを知るだけでなく、インターネットの普及による社会構造の変化理解し、デザイナーだけでなくイラストレーターやアーティストの環境も変化していることを知ることで、将来の VISION を明確にしていいただければと思います。

実技科目：前期実技授業名：「ブックデザイン A」 担当教員：佐野 洵

授業期間：2025年4月11日(金)–7月11日(金)

授業時間：9：20–12：30

修得単位：2 単位

学習目標：印刷物、そして立体としての本を作るのに必要な要素を考え、作っていく過程でイラストレーションとデザインの捉え方を明確にし、同時に技術を向上させることが目標です。

授業内容：本を構成する装画やタイトル、タイポグラフィ、印刷などの要素や役割について考え、自分の好きなものを題材にした単行本の装丁を実際に完成させていきます。

実技科目：前期実技授業名：「エディトリアルデザイン」 担当教員：奥定泰之

授業期間：2025年4月11日(金)–9月26日(金)

授業時間：13：30–16：30

修得単位：2 単位

学習目標：デザインが工夫されていると思われるエディトリアル作品（書籍や雑誌など）をいくつか持参すること。

授業内容：InDesign というアプリケーションを使って、レイアウト、素材、構造などを意識しながら、冊子形式のエディトリアル作品を試作する。

実技科目：前期実技授業名：「ポートフォリオ A」 担当教員：白川桃子

授業期間：2025年4月12日(土)–9月27日(金)

授業時間：9：20–12：30／13：30–16：30

修得単位：1 単位

学習目標：ポートフォリオ制作を通して自分の個性や強みを表現し、仕事への意識を高めることで将来のキャリアにつなげていきます。ポートフォリオは一度作って終わりではなく、自分のスキルや将来の方向性に合わせてアップデートしていくもの。最初から完璧を目指さず、まずは手を動かして形にしてみましょう。

授業内容：「伝わるポートフォリオづくり」

就職活動に必要なポートフォリオを、基礎から実制作まで順をおって学びます。

まずは、ポートフォリオの目的・自己分析・業界理解・制作の流れやポイントをおさえます。その後、個別フィードバックを受けながら、自分に合ったポートフォリオをつくり上げていきましょう。実践を通して自分の強みを整理し、将来につながる道と一緒に見つけていきましょう。

実技科目：前期実技授業名：「デザインプロセス」 担当教員：松蔭浩之

授業期間：2025年4月14日(月)-7月7日(月)

授業時間：9：20-12：30

修得単位：1 単位

学習目標：一年次のPC実習の履修度の確認と、さらなるスキルアップをはかる。デジタルカメラ撮影法とあわせ、Adobe社のイラストレータとフォトショップを駆使し、デザインワークの領域を拡大する。後半は「セルフポートレート」を使用したCDジャケット制作に取り組む。

授業内容：「写真」を使った「CDジャケット」のデザインと、DTP印刷納品までのプロセスを享受。講義とワークショップを毎回繰り返しながら、CDというフォーマットで作品を完成させる。

実技科目：前期実技授業名：「写真と撮影」 担当教員：藤谷勝志

授業期間：2025年4月14日(月)-7月7日(月)

授業時間：13：30-16：30

修得単位：1 単位

学習目標：デジタル一眼レフカメラをオート撮影だけでなく、マニュアル撮影でも使えるようにします。JPEGとTIFFの違い、RAWデータについて理解してもらいます。聞き慣れない言葉が多いかと思いますが、最後は写真の面白さを知り、写真好きにします。

授業内容：カメラの種類、カメラの基本的構造、レンズの種類、特性を知ってもらいその使い方を理解していただきます。iPhoneはなぜ押すだけで写真が撮れるのか、オート撮影とマニュアル撮影の違い、そして使い方をカメラを手にして教えます。カメラ操作が理解できたら写真を撮る上で最も大切な「光」について説明します。実際に外での撮影と代々木にある僕のスタジオで撮影実習を行います。

実技科目：前期実技授業名：「商品企画・デザイン」

担当教員：株式会社サンシャインエンタプライズ

授業期間：2025年4月15日(火)–6月3日(火)

授業時間：9：20–12：30

修得単位：1 単位

学習目標：・発想力を養う

- ・マーケティングの基礎や商品製作のプロセスを知る
- ・商品を販売するにあたっての原価・売価・利益などのお金の流れを理解する

授業内容：池袋・サンシャインシティ内にあるアミューズメント施設、「サンシャイン水族館」の商品開発を通してアイデア出しやデザインだけでなく、販売に至るまでの必要なプロセスを学びます。主にグループワークを中心として、実際に店舗や水族館を見学しながら、最終的に商品企画をグループ毎にプレゼンテーションします。アイデア力や実現可能性次第では、実際に水族館店舗での販売も検討します。

実技科目：前期実技授業名：「ロゴデザイン」 担当教員：宮村泰朗

授業期間：2025年4月15日(火)–6月10日(火)

授業時間：13：30–16：30

修得単位：1 単位

学習目標：世の中に良い（と思える）デザインを産み出す苦しみと愉しさを共に味わい

すぐにでも仕事をとれるようなセンスとテクニックを身につける。

授業内容：講義：事例紹介などを通して、ロゴの成り立ちや役割を理解

実習：実際にクライアントとのやりとりを経て、コンペ形式でロゴデザインを制作

実技科目：前期実技授業名：「パッケージデザイン」 担当教員：田中北斗

授業期間：2025年6月17日(火)-7月1日(火)

授業時間：9：20-12：30

修得単位：1単位

学習目標：世の中にある様々なパッケージデザインを考察し、リランディング 及び パッケージデザインのリニューアルに挑戦します。リニューアルへむけた商品の企画（ターゲット再考、コンセプトの立案）、パッケージデザイン、構造の再検討など既存の商品パッケージを題材に、幅広い知識やデザインスキル（グラフィック 及び プロダクトデザイン）を学びます。

授業内容：授業前半で、課外授業を実施。印刷博物館で開催される「現代日本のパッケージ2025展」を訪れ、日本三大パッケージコンペティションでの入賞・受賞作品より、プロのアイデアやデザインを考察します。
その後、各自、リニューアルの題材となる商品パッケージを決め、リニューアルコンセプト～デザインを制作。モックアップ（パッケージダミーの工作）と企画書を制作し提出します。

実技科目：前期実技授業名：「豊島区広報映像制作」

担当教員：大久保榛菜、岡山拓史

授業期間：2025年6月17日(火)–2026年2月3日(火)

授業時間：13：30–16：30

修得単位：4単位

学習目標：写真＝レンズによる描写の基本を学ぶ。動画という表現の構成を学ぶ。調査した情報を視聴者にとって興味のある有益な情報に変容させるかを学ぶ。自らの企画をプレゼンテーションし、他者に企画意図を伝えることを学ぶ。出来上がった作品についてプレゼンテーションし、企画意図などを伝えることを学ぶ。

授業内容：映像表現の一つの基礎である写真を学び、動画制作につなげます。課題は、豊島区広報課をクライアントに、豊島区に取材した動画作品を制作します。撮影技法に始まり、企画立案、調査、ロケーションハンティング、シナリオ制作、絵コンテ制作、撮影、編集を経て作品を完成させます。完成した作品は、豊島区のケーブルテレビで放送の予定です。

実技科目：前期実技授業名：「池袋ブランディング」 担当教員：田中北斗

授業期間：2025年7月8日(火)–9月9日(火)

授業時間：9：20–12：30

修得単位：1単位

学習目標：グループワークで体験したフィールドワーク、リサーチ、企画、考え方を活かし、デザイン～モックアップに起こすことでよりリアルなクライアントワークを意識した作品制作を目指します。

授業内容：サンシャイン水族館の商品企画課題を引き継ぎながら、今回は個人ワークとなります。

グループワークで企画した商品を元に、個人個人が考える商品をデザインに起こし、モックアップ制作まで行います。商品 及び 商品を入れるパッケージまでを制作。各自の作品撮影も行います。

実技科目：後期実技授業名：「ポスターデザイン」 担当教員：草谷隆文

授業期間：2025年9月29日(月)-10月18日(土)

授業時間：9：20-12：30／13：30-16：30

修得単位：2単位

学習目標：今まで学んだテーマから、タイポグラフィを主体としたポスター作り。B1の大型ポスターを作る事により、文字のディテールを追求、研究する。

授業内容：各自、漢字、カタカナ、ひらがな、アルファベットを1文字選び、文字の持つディテールを研究しつつ、ファインアートを取り込んだポスター作品を制作。指導者も同時に制作し、おのおのディスカッションをして進めていく。企画のたて方や進め方は授業の中で説明。

実技科目：後期実技授業名：「パッケージデザイン&セールスプロモーション」

担当教員：岩谷昇、藤本陽

授業期間：2025年10月4日(土)-11月8日(土)

授業時間：13：30-16：30

修得単位：1単位

学習目標：パッケージデザインの授業では購入者ターゲットを明確に決め、ブランディングやターゲットに有効な訴求をすることが目的です。また、セールスプロモーションの授業では先にデザインしたパッケージ（商品）の特徴を魅力的にアピールし、購買意欲を喚起させるツールを制作するのが目的です。

授業内容：

1. デザインするパッケージ商品を決める。
2. ペルソナ（購入者ターゲット）を設定する。
3. 売場を設定する（学校外への視察も検討）
4. パッケージデザイン & セールスプロモーションのイメージ制作。
5. パッケージモックアップ制作
6. パッケージモックアップ撮影

実技科目：後期実技授業名：「広告デザイン基礎」 担当教員：近藤忠

授業期間：2025年10月20日(月)–11月8日(土)

授業時間：9：20–12：30／13：30–16：30

修得単位：2 単位

学習目標：課題をとおり、広告表現の面白さと発想と技術を学ぶ。

授業内容：課題①：コピーを考える（授業内完結）

提課題②：ビジュアルにコピーを付ける（授業内完結）

課題③：公共広告を制作する（ラフ提出→講評→完成物提出→プレゼン→講評）

実技科目：後期実技授業名：「ブランディング」 担当教員：田中北斗

授業期間：2025年11月10日(月)–11月29日(土)

授業時間：9：20–12：30／13：30–16：30

修得単位：2 単位

学習目標：ブランド全体のデザイン、ディレクション力、プロデュースを経験し、企画～デザイン制作を総合的に行い幅広いスキルを身につける。

授業内容：架空の店舗（ブランド）の総合プロデュース。店舗業態の企画構想、各種デザイン及び プロモーション計画までを提案。

①世の中の店舗やブランドを検証

②ブランディングの構築

③各種グラフィックデザイン制作

④モックアップ（パッケージのダミーなど）制作

⑤企画書の制作、プレゼンテーションの実施

実技科目：後期実技授業名：「アートディレクション」 担当教員：大石恵美子

授業期間：2025年12月1日(月)-2026年1月17日(土)

授業時間：9：20-12：30／13：30-16：30

修得単位：2 単位

学習目標：アートディレクションの根幹である「ビジュアルでコミュニケーションをする」ための3つの基本的な力を養います。

①柔軟な発想力

②幅広い表現力（得意な技法を極め、不得意・未知の分野に挑戦する）③物量を克服する持久力と執着心

授業内容：1つのテーマから100種類のビジュアルを作ります。

実技科目：後期実技授業名：「リソグラフ実習」 担当教員：秋山怜美

授業期間：2026年1月8日(木)-2月26日(木)

授業時間：13：30-16：30

修得単位：1 単位

学習目標：リソグラフ印刷の仕組みや特性を理解し、実践的な制作を通じて印刷表現の可能性を学びます。一緒に印刷手法を活かした自分なりの表現方法の幅を増やしましょう。

授業内容：製版から印刷、製本までを体験しながら、リソグラフならではの色やズレを楽しみながら、作品制作に取り組みます。ZINEなどの印刷物制作も行います。最終的に増刷などを行い、展示や販売に向け作品を作ります。

実技科目：後期実技授業名：「ブックデザイン B」 担当教員：

授業期間：2026年1月19日(月)-2月7日(土)

授業時間：9：20-12：30／13：30-16：30

修得単位：3 単位

学習目標：InDesign の操作を習得して、1冊の本の制作を行う。

授業内容：ブックデザインの制作上の制約などを踏まえて、本のカバーまわり（カバー、オビ、表紙、見返し、別丁とびら）と本文（とびら、目次、本文、略歴、奥付）のデザイン一式を学習する。

実技科目：後期実技授業名：「ポートフォリオ B」 担当教員：上野仁志

授業期間：2026年2月9日(月)-2月28日(土)

授業時間：9：20-12：30／13：30-16：30

修得単位：3 単位

学習目標：ポートフォリオの授業では就職活動時に提出するポートフォリオの作り方を学びます。クリエイティブ業界の情報を学びながら、社会人になるための準備を始めます。

授業内容：自分のポートフォリオを制作し、プレゼンテーションを行ないます。また、就職についての講義を行ないます。

学校法人高澤学園
創形美術学校

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 3-31-2
TEL 03-3986-1981 FAX 03-3986-1982
URL <https://www.sokei.ac.jp/>
E-mail: sokei@sokei.ac.jp